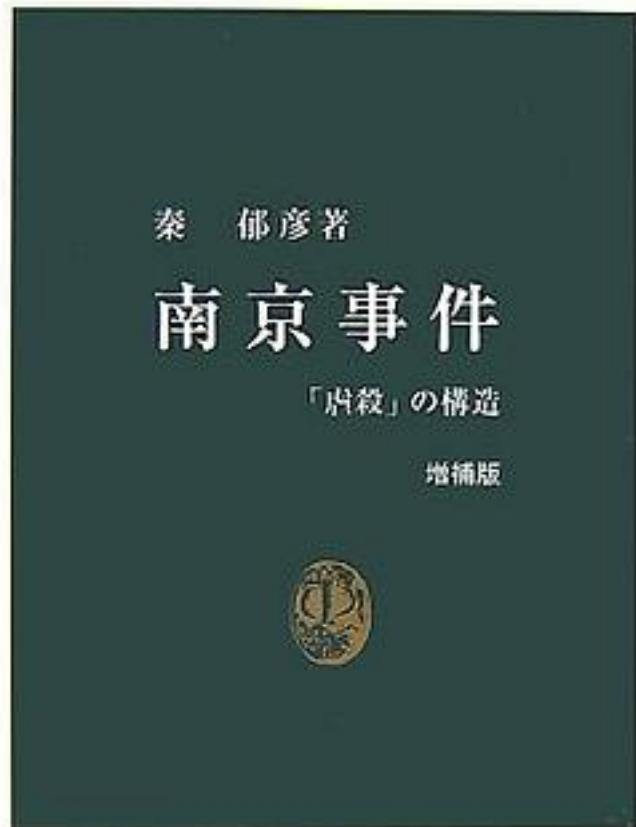


南京事件



中公新書

795

[南京事件 下载链接1](#)

著者:笠原 十九司

出版者:岩波書店

出版时间:1997-11-20

装帧:平装

isbn:9784004305309

南京事件の発端は、一人の軍人の自業自得がきっかけとなった。戦線不拡大派の中心・石原莞爾少将の失脚が南京進攻の直接の原因となるのだが、その失脚の原因が自ら種をまいた陸軍下剋上の風潮（中央や上層部の統制を無視して満州事変を主導し、その功績で石原自身が参謀部長に栄進した前歴がある）によるものだとは……。食料や物資の補給も満足にないのに、戦果さえ上げてしまえばという安易な作戦は当然のように掠奪や殺戮を生み出す。予断や推測を挟まず、当時の兵士の日記や資料の積み重ねによって明らかにされるその実態は、あまりに生々しくこちらに迫ってくる。（守屋淳）

『ことし読む本いち押しガイド1999』 Copyright© メタローグ. All rights reserved.

作者紹介:

日中戦争において、日本軍は当時の中国の首都、南京を激戦の末攻略した。その際に発生したのが、いわゆる南京大虐殺事件である。なぜ起きたのか、その全貌はどのようなものだったのか、そしていま、わたしたちはどう考えるべきなのか。外国人史料を含めた史料群を博搜し、分析した著者が歴史をたどり、全体像を解きあかす。

目录:

[南京事件_下载链接1](#)

标签

中日关系

戦争 歴史認識

南京大屠杀

南京事件

评论

良心历史 南京大屠杀相关的书只要看了就是无敌仇恨小日本-- 历史政治真心伤不起
这样的日本学者以后还会有吗？用史料说话而不是蒙蔽人心

作為入門書還是很不錯的。

[南京事件 下载链接1](#)

书评

[南京事件 下载链接1](#)